



いこいの森 林業体験教室

私、小さなキコリです

親子で感じる森の大切さ

市内久野の「いこいの森」で一月十五日、市と森林組合主催の林業体験教室が開かれました。森林の役割、林業の重要性を実際に肌で感じてもらうという新春企画です。

当日は、六十人の親子が森林組合員から森林の仕組みや作業の説明を聞いた後、ヘルメットをかぶり、ノコギリで不要な枝を払ったり、細い木を切り倒したりしました。小さなキコリたちは、お父さんやお母さんに支えられていながら、はしこに上り、真剣な表情でチャレンジしていました。

昼食時は、小正月の行事である団子焼きを楽しみ、団子入り雑炊をおいしそうに頬張っていました。また、午後からは原木にシイタケの菌を植え付け、作業も体験し、森の楽しさ、そして大切さを体感した一日でした。

目次

- ② 市民功労賞・市尊賞賞・穂坂ハルさん101歳
- ③ 所得税と市県民税の申告を・びーぶる
- ④ 5 特集 地域防災のかなめ 消防団
- ⑥ 7 まらめき情報・ホットボイス
- ⑧ 少年少女オーシャンクルーズ・小田原梅まつり

やまびこ

市職員から市民のみなさんへのメッセージ

寒風に耐え、ようやく開く梅一輪。
梅の花って、一生懸命咲いている感じがいいですね。
澄みわたる青空、雪化粧の富士、そして匂い立つ梅の香。
一日千両、梅の里「曾我」は今が旬です！

農政課 柏木敏幸

消防団



市では、消防本部と連携、連絡を受けた団員は、いち早く現場に駆け付け、体のまわっている市民を救助しました。

分団へ連絡、連絡を受けた団員は、いち早く現場に駆け付け、体のまわっている市民を救助しました。

生命、身体、財産を守ります

火災の消火や人命救助活動、けがなどを助ける救急業務、地震や風水害の警戒活動、災害発生時の消防本部や消防署の支援など、消防団は、皆さんの生活を守っています。



第20分団所属 小澤 弘樹さん

訓練や打ち合わせが面倒に思うこともありますが、しかし、街中でありまして、わきまなかった目上の方たちと活動を共にしている消防団は、今の自分にとって、とても大切な存在です。

これからは、正しい救急処置法の知識を伝えるなど、生活に密着した消防員として、地域の人との交流を続けたいと思います。

大災害に備えて

昨年を振り返っても、北海道、南西沖地震、噴火、鳥取地震、西三河地震、雲山岳の噴火など大きな災害に見舞われた地域で、消防団員は活躍する姿が、テレビや新聞を通して伝えられました。本市でも過去に多くの自然災害にあい、そして今、東海地震や神奈川県西部地震による大災害の発生が心配されています。市内の各地で大きな被害が出る災害では、消防員だけでなく、市民も巻き込まれる危険があります。地域防災の中心となる消防団は、皆さんの生命、身体、財産を守り、民生生活の基となる安全の確保を任務としています。

ある実例をみて

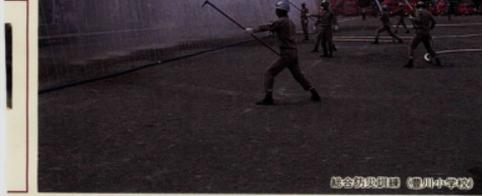
平成元年九月九日、台風十八号の大雨により、市四穴部の楠木林が崩れ、市民が土砂に埋まってしまう事態が発生しました。現場は消防北分署の管轄ですが、北分署の現場まで距離が少し離れていたことから、消防本部は警防団体制を取っていた近隣の消防団に協力を要請しました。

法に基づいたきめ細かな活動を

消防団は、江戸時代の「町火消」に端を発する数百年の長い伝統を持つ一大組織、今では全国のはとんどの市町村に設置されています。また、現在の消防団制度は消防組織法に基づき定められています。そして、自分たちの地域は自分たちで守ることを含み、言葉に、地域住民の有志により組織され、地域防災の中核として地域に密着したきめ細かな活動を続けています。

消防団員は特別職の公務員

消防団員は、その設置を市の条例で定められた公の機関です。団員の身分は、特別職の公務員として保障されますが、それに伴う身分上の制約はほとんどありません。消防団員には、年報酬や火災などに出席した場合の出動手当、退職した場合の退職金（五年以上勤務した場合が階級と年数に応じて支給されます。）、さらに、消防団員の活動による



創立二十周年記念 小田原民俗芸能大会

小田原民俗芸能保存協会の創立20周年を記念する芸能大会。貴重な郷土の無形民俗文化財が披露されます。

ぜひご覧ください。

相模原市（下中座）
国指定重要無形民俗文化財

財

- 小田原郷土多古保存会（県指定）
- 根府川山神村舞鳥保存会（県指定）
- 曾我河所獅子舞保存会
- 小田原市太鼓連保存会
- 小田原ちゅうちん保存会
- 日時 3月6日（日）午後1時～4時
- 会場 小田原市民会館大ホール
- 問い合わせ 文化財保護課 ☎0477-7777

ふるさと文化基金事業・市民会館市民劇場

第39回小田原梅まつり 菓子展示会

日時 2月18日（日）午後10時～午後5時
ただし、20日は午後5時30分まで

会場 小田原市民会館

◆主な内容

- 1階 自慢の菓子と即売
- 2階 やつや教室（ここ）
- コナ・協賛団体の出店

◆タイムスケジュール

- 3階 梅子の即売・抽選コーナー
- 1階 梅子の相模
- 主催 小田原梅まつり菓子展示会協議会・小田原市・小田原市民会館・小田原市商工業会
- 問い合わせ 商工事務局 ☎0477-5113



消防団員 (左)と市民(右)

自らの手で守る 地域防災のかな

分団の受持地区と団員数

分団	受持地区	団員数
第1	栄町1, 2, 3丁目の一部、栄町4丁目、栄町1, 2, 3丁目、栄町4丁目の一部、本町2, 3丁目の一部、城内の一部、城山一丁目、城山3丁目、城山4丁目、城山5丁目	1 20
第2	栄町1丁目、栄町1丁目、本町2, 3丁目、本町4丁目、城内の一部、栄町1, 2, 3丁目、栄町4丁目、城山2, 3丁目、本町1、栄町4丁目	1 15
第3	中町3丁目、栄町4丁目、本町2, 3丁目、本町4丁目、本町5丁目、本町1丁目、本町2, 3丁目、本町4丁目、本町5丁目	1 15
第4	早川、早川1, 2, 3丁目	2 30
第5	石橋、赤井、横野川、江之浦	4 60
第6	高梨、入生田、水之尾	2 30
第7	南町4丁目、南町1、南町2、南町3、南町4	1 20
第8	中町1, 3丁目、中町2丁目、南町1, 3, 4, 5丁目、南町2丁目、南町1, 5丁目、南町2丁目、南町3, 4丁目	1 20
第9	南町1丁目、南町1, 2, 3, 4, 6丁目、南町5丁目、舟橋田、多古	1 20
第10	栄町2, 3丁目、栄町1丁目、城山1, 2丁目、本町1, 3丁目、本町2、本町3、本町4、本町5	2 30
第11	南町1丁目、久野	3 40
第12	南町6丁目、蓮正寺、中巻橋、緑田川、堀之内	3 35
第13	南町6丁目、緑田田、小倉、新屋、舟川、北ノ尾、清水新田、穴部新田	3 30
第14	豊比、松山	3 40
第15	新屋、成田、桑原	3 25
第16	下巻、中巻、久野、新田、新田、下新田、前川の部、南郷1, 3丁目、南郷2、南郷3、南郷4、南郷5、南郷6、南郷7	3 30
第17	南郷1, 2, 3, 4, 5, 6, 7丁目、小八幡1, 2, 3丁目、小八幡4丁目、小八幡、南郷1, 3丁目、南郷2、南郷3、南郷4、南郷5、南郷6、南郷7	2 30
第18	南郷1, 2, 3, 4丁目、南郷5丁目、南郷6、小八幡4丁目、南郷1、南郷2の一部	4 40
第19	新屋、高田、千代、永塚、東大文、西大文、延清	3 25
第20	豊良原、豊良原、豊良原、豊良原、豊良原	5 30
第21	上巻村、下大井、鬼橋、豊良原	3 30
第22	南郷5丁目、前川の部、羽根尾、中村原、上町、小倉、山、高比、中、下、川、田、東正	7 93

*各分団の団員数に消防団本部の団員4人を合わせ団員総数は732人となります。

団員総数は 七百三十二人

小田原市消防団は、全部で七十二の分団を持ちます。また各分団には班が設けられ、班数から一番多い分団では七つの班から一つの分団が作られています。分団総数二十二、班総数五十八、団員総数七百三十二人で小田原市消防団は構成されています。

消防団員に なるには

消防団員は市内居住の十八歳以上で健康な方の応募または勧誘をもとに、市長の承認を得て、消防団員に任命されます。消防団員になると、日常は自分の職業を持ち、いざ災害が発生すると職を投げうって、消防団員として活動します。

なお、団員の交代は、毎年三月二十一日に行われます。

魅力ある消防団を

市内全域で地域連帯意識や防犯意識の低下がみられます。このため、消防団の活性化が必要となり、地域の消防団待機施設の整備をはじめ、積載車の増車、更新などを行っています。また、各種訓練を行い、地域ぐるみの防災訓練の確立を図るなど、魅力ある消防団づくりを進めています。

支援と協力、 そして参加を

消防団員の交代を各々毎年三月二十一日前には、各地域での退団者を補充するために関係機関のご支援、ご協力をいただいています。しかし、災害に強い安全なまちづくりを目指するには、皆さん一人ひとりの一層のご理解とご協力が必要です。特に、若い人の積極的な参加はなくてはなりません。

愛着を抱きながら、市民の生命と身体と財産を守り続ける消防団へ、これまでのご支援、ご協力をお願いいたします。なお、消防団への入団は、地域の分団長や役員に申し出るか、市の消防本部(市消防団総務係)へお問い合わせを。

お問い合わせ先 消防団総務係
係 ☎12551



消防団員の訓練風景 (1996年)

ビジュアル不足のため、消防団の活動を理解してもらえないこともありました。これからは、今まで以上に地域の人たちとのコミュニケーションを図っていくことが必要だと思います。そして市民の皆さんが災害に対して自ら行動できるよう、そんな一災害に強い街づくりを考えていきたいと思っています。

第22号
石塚

加藤登 コンサ

日時 3月8日(祝)午後6時30分開演
会場 市民会館大ホール
入場料 5000円 全席指定
前売り 市民会館事務室
②7146



横浜ベイスターズ対 千葉ロッテマリンズ プロ野球オープン戦

日時 3月21日(時)
試合開始 午後1時
場所 小田原球場
入場料 大人 2500円
ネット裏内野自由席 大人 3000円 小人 1500円
内野自由席 大人 5000円 小人 2500円
外野自由席 大人 1000円 小人 500円
マイカーのご来場は遠慮を。
入場券の発売は2月19日(日)から小田原球場、市民会館2F、スポーツセンター、551ビル、市民会館、714ビル、小田原球場、②465 スポーツセンター、②465 公園緑地課、③1583



女性問題講演会 ひと足早バレンタイントーク

日時 2月8日(火)午後7時9分開場は午後6時30分
会場 小田原市中央公民館
内容 講演 キラ・ミヨシ、シゲキ、文化人セミナー「恋愛の基礎」をテーマに丸岡孝次氏を講師として入場料 無料
お問い合わせ 女性行政室 ☎33725





子どもたちに夢の体験を!

少年少女オーシャンクルーズ
きらめき・シンドバット



洋上での生活を通して自然とふれあい、自分をとりまく海洋空間を、大きな視野で見つめよう。
たくさん友達との生活を通して、心のふれあいを求めよう。

主 催：小田原市
実施主体：少年少女オーシャンクルーズ実行委員会
(連絡先 小田原市教育委員会青少年課 ☎1723)
期 間：8月28日～8月30日(2泊3日(船中泊))
行 先：豪華客船(2,000トン級)で瀬戸内海方面へ
募集対象：小学校5・6年生 約500人
負 担 金：30,500円(保険料を含む)を予定
※募集の詳細は、広報おたわら4月号に掲載予定

広域スポーツ施設相互利用

いろいろなスポーツでよい汗を!

県西圏広域市町村協議会ではスポーツ施設の広域利用を開始します。これまでは市、町民が利用できなかった施設が、利用料も各市町と同一で扱い、利用できることになりました。どうぞご利用ください。

- 実施開始日 四月一日
- 利用できる市、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町に在住・在勤・在学の方
- 利用の方法
 - ①利用の動機、通学地の教育委員会、「広域スポーツ施設相互利用登録証」の交付を受けてください。
 - ②ご利用になる施設を管理する市、町で予約、利用手続きをしっかりとる(予約、予約手続の際に登録が必要となります)
- 広域スポーツ施設相互利用章

もしものときの防災百科

毎月第1日曜日は地域防災の日です

あなたに
消火器が使えますか
地震被害の大半の原因は、
火災による。火災の原因は、
地震被害の大半の原因は、
火災による。火災の原因は、
地震被害の大半の原因は、
火災による。



各家庭でも出火防止に努めたい。たとえとも、万火災が発生してしまつたときには、初期消火(3分以内)が勝負が大切。今回は、消火に大変有効な消火器についてお話しします。既に8・10号です。

■消火器の使い方■ (強化液・粉末消火器の場合)



①安全ピンを指をかけたままに引き抜く。
②ホースをはずして火元に向け、炎には正対しない。
③レバーを強く握って噴射。火の根元を掃くように消火。

●他の重要事項は、消火器の側面に記載されています。必ずお読みください。
また、消火器の使い方は、訓練だけでなく、地域の防災訓練に参加して実際に体験しておくことも必要です。
防火業者の協力を得て、市防炎普及会が発足しました。自治会を通じて、消火器の販売・点検を行っています。のべ100台利用中です。
※風向きには常に水を張る方向に、防炎用水を用意しておくことも忘れない。

広域スポーツ施設相互利用施設一覧表

名 称	問い合わせ先
城山陸上競技場、城山庭球場、酒匂川スポーツ広場、小田原陸球場、上野中スポーツ広場	小田原市教育委員会体育課管理係 ☎33-1731
南足柄市宮中央プール、南足柄市宮緑が丘プール、南足柄市宮総合グラウンド、南足柄市体育センター、南足柄市宮緑が丘テニスコート、南足柄市宮大石川数グラウンド	南足柄市教育委員会体育課管理係 ☎74-2111 (364)
中井町総合グラウンド、中井町総合グラウンドテニスコート	中井町教育委員会教育課社会教育係 ☎81-1111 (355)
大井町山田総合グラウンドテニスコート	大井町教育委員会スポーツ課社会体育係 ☎82-9799
山北町宮プール、山北町民スポーツ広場	山北町教育委員会社会教育課 ☎75-1122 (82)
開成町宮水泳プール、第2小学校グラウンド	開成町教育委員会教育総務課社会教育係 ☎32-5221
箱根町宮基本プール、箱根町宮山石原プール	箱根町教育委員会社会教育課管理係 ☎0460-5-7600
湯河原海浜公園テニスコート、湯河原海浜公園プール、湯河原町運動公園、湯河原町ヘルシープラザ	湯河原町教育委員会体育課管理係 ☎63-2111 (841)

登録の交付開始日
●その他詳しくは、在任、在勤、在学、在町もしくは三利用になる施設を管理する市、町にお問い合わせください。



小田原 梅の里さんぽ
2月1日～23日

- 曾我の梅林
- 11日祝 俳句大会(梅の里セリ)
- 12日祝 流鏝馬(原会場)
- 13日祝 小田原ちゅうりん踊り(別所・中河原会場)
- 種ばし大会(中河原会場)
- 20日祝 短歌大会(梅の里センター)・相対供民舞(別所・中河原会場)・小田原ちゅうりん踊り(別所)
- その他(市田会場)
 - 6日祝 11日祝 野だて
 - 18日祝 20日祝 華子展示会
 - 25日祝 観光協会
- 主催 市観光委員会 梅まつり実行委員会
- 問い合わせ 観光協会 ☎1521

●中河原会場
●期間中の祝日・休日の催物
野だて(別所・原・中河原会場)・舞獅子舞(別所・原・中河原会場)
●期間中の土曜・祝日・休日の催物
・小田原西園寺(園遊会等)
・梅まつり期間中 厚生センター(小中学校・幼児園、第一回梅まつりフェスティバルの里セリ)
●城址公園
●4日祝 立寄青勾会
●11日祝 15日祝 梅の盆栽展(常盤木)